

令和7年2月1日

立教188年

2月号
第629号

宇仁 (うに)

発行所

天理教宇仁大教会
〒677-0015 西脇市西脇770-4
電話 0795(22)4066番
FAX 0795(22)4072番
unigrandchurch@yahoo.co.jp

2月 一斉巡教

3月29日(土) 少年会宇仁団おつとめ総会



教会長夫妻会議 (1月24日)

散歩道

阪神淡路大震災30年の追悼に神戸市の東遊園地へ行ってきた。

朝5時過ぎ、極寒にも関わらず大勢の人々が矢継ぎ早に集っている。

慰霊と復興のモニメントの中、知人の名前を目前に冥福を祈った。

希望の灯りに手を合わせ残された方々の傷付いた心の繕いを祈った

ロウソクに火をつけながら集まった人々の心は幾多もあるのに、ここでの思い

は一つなんだなあと考えた。

今年の灯籠文字は「よりそう」だった。

今も震災被害で苦しむ人々、今まさに苦しむ能登の人々等に「寄り添い」の意であろうと思う。

冬のあとは春が来る、夜の明けぬ朝はない。

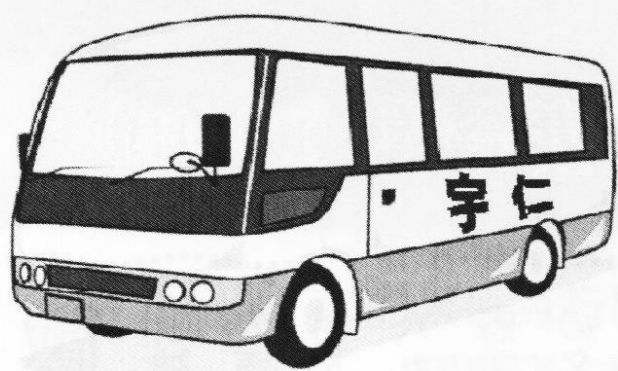
我々ようばくも悲しみ苦しむ人々に寄り添い、少しでもお助けに携わらせてもらえるように心がけたい。
教祖の親心に寄り添いながら。

一理塚

私が幼かった頃、父が運転する宇仁大教会の大型バスに乗せてもらった事があります。出入り口の所に座らせてもらい、地面がすぐそこにあって、とてもドキドキした事を覚えています。あの大教会の坂も、上り下りしていました。本当だろうか。とも思いますが、大教会のバスの車庫に大型バスが入っていました。父が運転する姿を見て、いずれ自分も運転するんだろうな。と、漠然と思っていました。そして、気付けばバス部の一員としてマイクロバスを運転させていただいています。マイクロバスを運転する事になった旨を父に報告すると、バス部の心構えを聞かせてくださいました。当時、バス代は、申し合わせで、四千元でした。内訳は、交通費三千五百円。昼食代二百五十円。残り二百五十円は、お供え。計四千元です。食事が要らない人。片道だけの人。交通費のみの人。料金事情は様々です。更に父は、

「でもな、にをいがけや、おたすけ。様々な理由から、それだけが出せない人もいる。だから、バス部には缶があるやろ。その中には、お供え袋が入っている。乗る時に取ってもらい、各自、思う分を入れてもらう。他の人には、誰がいくら入れたのかは分からへん。有るなら出してもらう。無いなら出来た時でいい。それよりも、このバスに乗れば、必ずおぢばへ帰れる。」と話を聞かせてもらいました。それから運転手として、勤めさせていただいています。しかし、時代の流れか、コロナのせいか、今のバスの利用者は激減しています。各自が、それぞれ忙しくなっている事もあるでしょう。バスに乗らない理由は様々です。ふと、もうバス部の役割は終わったのかもしれない。と思う事がありました。ある会長さんに、その話をすると、「昔は、週末に、各直属が団参をしていた。それに乗ってもらえるように、お願いしてまわっていた。皆で、バスを大事にしていた。」と話を聞かせてくださいました。宇仁

のバスは、にをいがけ、おたすけに使われていたのです。料金にも、お供えという余白があって、用木になるかもしれない人をお連れしていたのでしょうか。みんなで守り、作り上げていたのでしょうか。現在のバス代は、四千元です。内訳は、片道二千元、往復四千元であり、昼食も、お供えという項目も無くなりました。しかし、お供えは、お金だけではありません。皆様がバスに乗る。という思いをお供えしていただければ、バスは、これまで、これからも、にをいがけ、おたすけに使っていただける事になります。今年は毎月団参を打ち出されています。おぢばへ帰られる際は、是非、少しでも思いを寄せていただき、宇仁バスにご乗車ください。大勢で帰参する旅も、良いものです。



<お知らせ>

○26日のおぢば帰り

大人往復4000円、子供2000円です。

26日 定期バス順路

(依頼があれば、6時30分鍛冶屋)。7時に大教会発→上野南バス停

→業務スーパー前→しばざくら通り→福重→鬨竜灘を7時30分頃

○毎月団参

宇仁毎月団参は、バス代、大人往復3000円。子供1500円です。

8時30分に大教会発



宇仁大教会毎月団参のご案内

2月

日 程 2月16日(日)
時 間 11時30分 東礼拝場集合
内 容 本部お願いづとめ参拝
伏せ込み行事(午後)
担 当 寺尾真木夫
連絡先 090-4039-1239
輸 送 マイクロバスを運行します。
8時30分大教会出発
料金 大人 3,000 円 小人 1,500 円
※昼食代は含みません

- ・団参にご参加下さる教会は、担当役員に2日前までに帰参人数と伏せ込み行事の参加の有無をご連絡下さい。
 - ・マイクロバスをご利用の方は担当役員に人数をお伝え下さい。
 - ・昼食は教会ごとに詰所にお申し込み下さい。締切:団参2日前夜8時まで
- ※『大教会毎月団参』LINE グループからも申し込み可能。

次回の団参は

3月9日(日)

別席強調おちばがえり



今年も始動!! 『大教会布教実動日』

布教部の提唱で始まった大教会布教実動『教祖のお供に歩かせて頂く日』。三年目を迎えた本年も早速一月十五日に実動を開始した。
今年には年祭活動仕上げの年。より活発に実動させて頂きたく、一人でも多くの参加をお願いします。

● 訃報

峰南分教会三代会長夫人

常峰佐代子氏

令和七年一月十九日出直されました。(享年八十九歳)
昭和三十四年おさづけの理拝戴、同年より三代会長夫人として長きにわたりおつとめくださいました。
慎んで哀悼の意を表します。

教祖と共に歩む三年千日 大教会布教実動日

『教祖のお供に歩かせて頂く日』

毎月十五日 午後一時三十分 大教会集合

戸別訪問・振り返り

午後三時三十分 解散

『親神様の神名を世界へ流す日』

毎月二十四日 午後一時三十分

神名流し

午後二時 終了

宇仁大教会



立教188年 天理教少年会宇仁団総会

開催日時：立教188年3月29日(土)

受付：午前9時

内容：開式(午前10時)

○祭儀式

○おつとめ

○総会式

○お楽しみ行事

模擬店、鼓笛隊演奏、大抽選会

座りづとめ(教会・布教所子弟)

よろづよ八首(直属)

1・2下り目(豊原部内)

3・4下り目(中河合部内)

5・6下り目(神福部内)

おぢば通信

十二月のうごき

◎おさづけの理拝戴

大西脇 大江祐子

黒田庄 森脇 新

◎修養科修了

和道 藤原宏剛

◎十二月帰参者 一四三名
(詰所調べ)

二月行事予定表

6日 青年会例会

9日 婦人会例会

15日 布教実働日

16日 宇仁大教会毎月団参

19日 少年会例会

24日 大教会月次祭

午前10時30分執行

神名流し

26日 本部月次祭

午前9時執行

婦人会より

◇大教会炊事当番

2月 直属

3月 神福B

4月 中河合

よろしく

お願いします